



地盤工学会北陸支部 平成 30 年度 第 2 回ジオテクセミナー

主催： 公益社団法人 地盤工学会北陸支部
支部長 大塚 悟

地盤工学会北陸支部では、質疑応答を交えた形式張らないセミナーを開催しております。

今回は、『液状化に関する最近のサウンディングと対策工法』と言うテーマで、わかり易くご講演していただく予定です。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

記

- ・日 時：平成 30 年 9 月 21 日(金) 15:00～17:30
- ・場 所：(株)興和ビル 10 階 会議室 新潟市中央区新光町 6 番地 1 (<http://www.kowa-net.co.jp>)
(公共交通、または近隣のコインパーキングをご利用下さい)

- ・内 容：題名：『液状化に関する最近のサウンディングと対策工法』
要旨：人の健康に関して、平時はたとえ丈夫であっても健康診断によって起こり得るリスクを知って予め対処することが、健康維持の根幹であるといわれている。リスクの認知と対処は、人の健康のみならず、予防保全の第一歩である。一方で、液状化などの地盤がらみの災害や事故が後を絶たないのは、地盤は安全であるとの過信によりその健康診断と対策が足りないからではないだろうか。

本セミナーでは、「液状化に関する最近のサウンディングと対策工法」と題して、まず地盤の健康診断である“地盤調査”について取り上げます。昨今の地盤災害を例にして、地盤調査の必要性や地盤災害に応じた調査・評価の方法を説明するとともに、平成 29 年度地盤工学会技術開発賞を受賞した SDS と呼ばれる新しい調査方法を紹介します。また、後半ではマイクロバブル注入工法や微粒子注入工法など、新しい液状化対策について紹介します。

- ・講 師：末政 直晃 教授 東京都市大学 工学部 都市工学科兼総合研究所
- ・会 費：1,000 円 (資料代) ※学生無料

プ ロ グ ラ ム

開会挨拶	地盤工学会北陸支部 支部長 大塚悟	15:00～15:10
講 演	『地盤調査：SDS 試験方法』	15:10～16:15
	休 憩	10 分
	『新しい液状化対策工法』	16:25～17:30

- ・申込み： 下記の申込欄にご記入のうえ FAX を頂くか、e-mail でのお申込みも受付けております。
申込み先 公益社団法人 地盤工学会北陸支部 (事務局 佐藤)
〒950-0965 新潟市中央区新光町 10 番地 3 技術士センタービル II 7F
Tel/Fax: 025-281-2125 e-mail: jgskoshi@piano.ocn.ne.jp
※本講演は CPD の加点対象となっております。(CPD 2.0 単位)

申込欄 (切り取らずにお使いください) 宛先 FAX： 0 2 5 - 2 8 1 - 2 1 2 5
平成 30 年度 第 2 回ジオテクセミナーに参加される方

お名前： _____ 会員 _____ 非会員 _____
所 属： _____
連絡先住所： _____
連絡先電話： _____